

2017年3月期

第3四半期決算説明資料

(2016年4月1日 ▶ 2016年12月31日)

2017年 2月7日

リズム時計工業株式会社

証券コード: 7769

<http://www.rhythm.co.jp/>

本資料における将来予測は、本資料発表当日における入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。尚、金額は切捨で表記しています。

決算概況

(第3四半期連結累計期間)

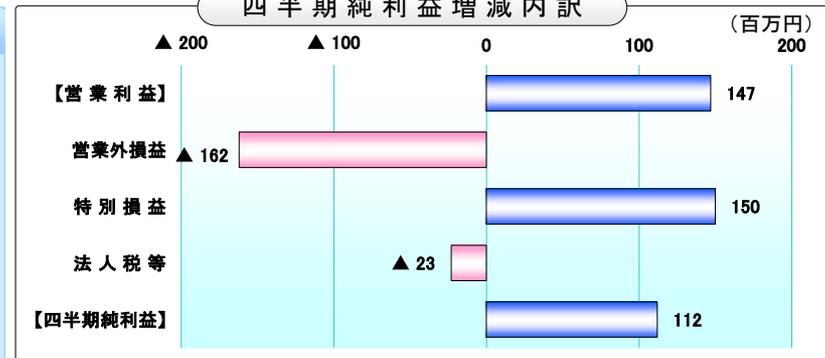
(百万円)

	2016年3月期(第3四半期)				2017年3月期(第3四半期)				累計比較	
	1Q	2Q	3Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計	増減	増減率
売上高	8,454	8,240	8,857	25,552	7,473	7,766	9,709	24,949	▲ 603	▲ 2.4%
営業利益 営業利益率	105 1.2%	87 1.1%	315 3.6%	508 2.0%	8 0.1%	51 0.7%	595 6.1%	656 2.6%	+147 +0.6%	+29.1%
経常利益 経常利益率	207 2.4%	112 1.4%	439 5.0%	759 3.0%	40 0.5%	84 1.1%	619 6.4%	744 3.0%	▲ 14 +0.0%	▲ 1.9%
四半期純利益 四半期純利益率	85 1.0%	68 0.8%	356 4.0%	510 1.9%	▲ 37 ▲ 0.5%	205 2.6%	454 4.7%	622 2.5%	+112 +0.6%	+22.0%
1株当たり 四半期純利益(円)	0.78	0.67	3.68	4.97	▲0.39	2.19	4.90	6.61	+1.64	+33.0%
為替レート(US\$=¥) []は期末日レート	120 [122]	123 [120]	121 [121]	122 [121]	111 [103]	104 [101]	105 [116]	106 [116]	▲ 15 [▲ 4]	—

主な増減要因

	当期計上額	前期比利益インパクト
【営業外損益】受取配当金	134百万円	▲30百万円
為替差損	165百万円	▲176百万円
社債発行費用	0百万円	+60百万円
【特別損益】固定資産売却益	166百万円	+119百万円
負ののれん発生益	49百万円	+49百万円
【法人税等】税金費用等	337百万円	▲84百万円
法人税等調整額	31百万円	+60百万円

四半期純利益増減内訳



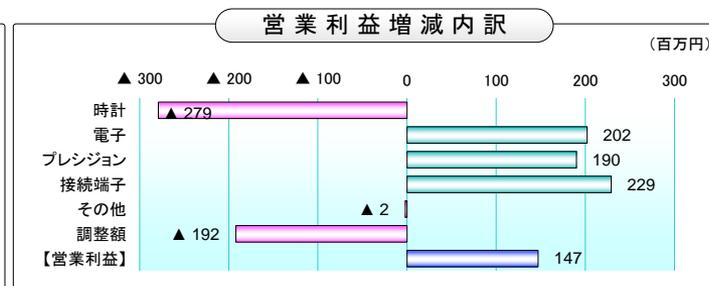
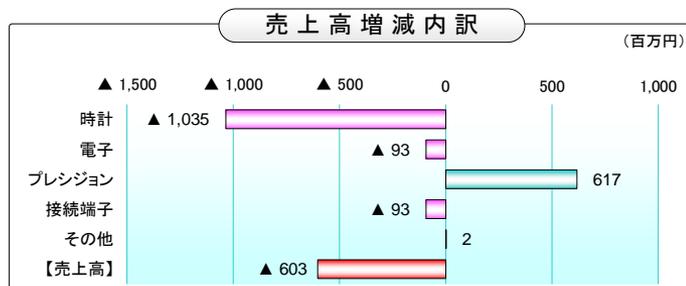
業績概況【セグメント別】

(第3四半期連結累計期間)

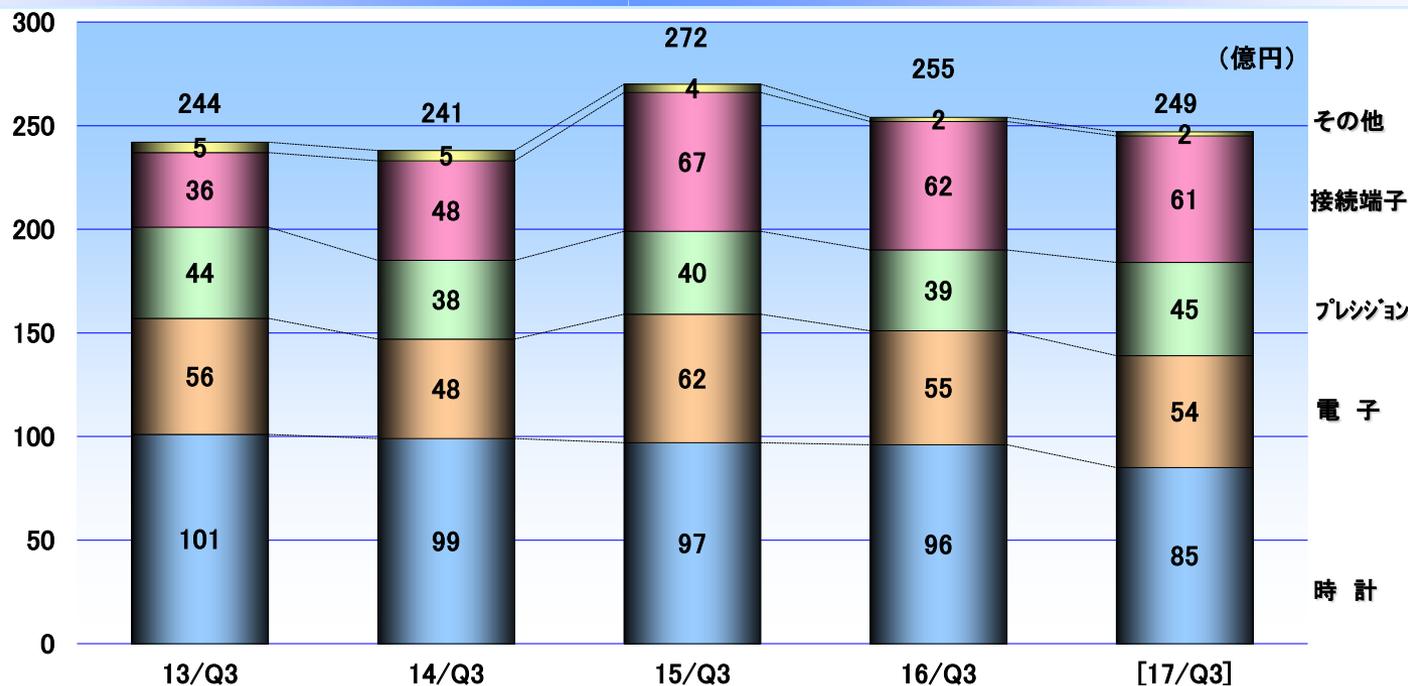
(百万円)

		2016年3月期(第3四半期)					2017年3月期(第3四半期)					累計比較	
		Q1	Q2	Q3	累計	構成比* 利益率	Q1	Q2	Q3	累計	構成比* 利益率	増減	増減率
売上高	時計	3,139	2,993	3,480	9,614	37.6%	2,638	2,583	3,355	8,578	34.4%	▲ 1,035	▲ 10.8%
	電子	1,896	1,870	1,741	5,507	21.6%	1,585	1,804	2,023	5,414	21.7%	▲ 93	▲ 1.7%
	プレジジョン	1,308	1,311	1,358	3,978	15.6%	1,308	1,515	1,772	4,595	18.4%	+617	+15.5%
	接続端子	2,021	1,986	2,197	6,205	24.3%	1,863	1,779	2,467	6,111	24.5%	▲ 93	▲ 1.5%
	その他	89	77	80	246	1.0%	76	82	89	249	1.0%	+2	+1.1%
	合計	8,454	8,240	8,857	25,552	100%	7,473	7,766	9,709	24,949	100%	▲ 603	▲ 2.4%
営業利益	時計	99	45	180	324	3.4%	▲ 52	▲ 47	145	45	0.5%	▲ 279	▲ 86.1%
	電子	▲ 143	▲ 4	▲ 68	▲ 216	-	▲ 55	0	42	▲ 13	-	+202	-
	プレジジョン	53	2	23	79	2.0%	33	63	172	269	5.9%	+190	+238.6%
	接続端子	119	106	219	446	7.2%	181	164	329	676	11.1%	+229	+51.5%
	その他	23	9	13	47	19.1%	11	12	20	44	17.9%	▲ 2	▲ 5.3%
	調整額	▲ 47	▲ 73	▲ 52	▲ 173	-	▲ 110	▲ 141	▲ 114	▲ 365	-	▲ 192	-
合計	105	87	315	508	2.0%	8	51	595	656	2.6%	+147	+29.1%	

※ 構成比、利益率は、売上高に関しては売上構成比を、営業利益に関しては営業利益率を表しています。



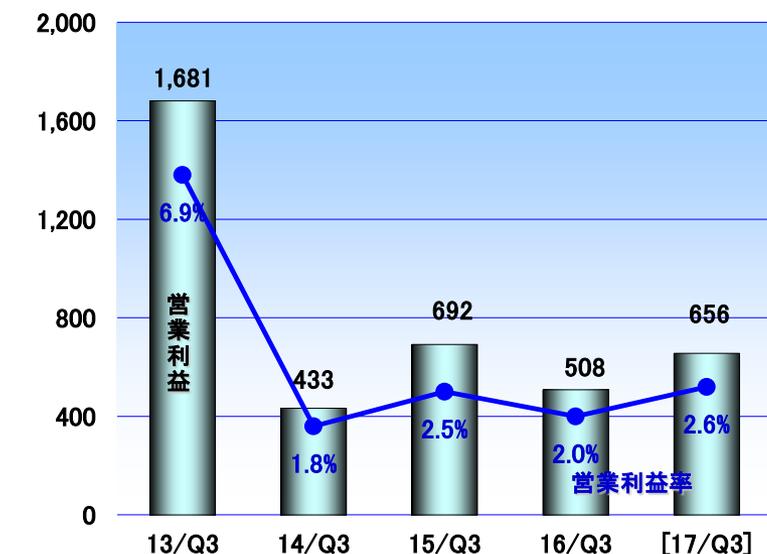
売上高推移【セグメント別】



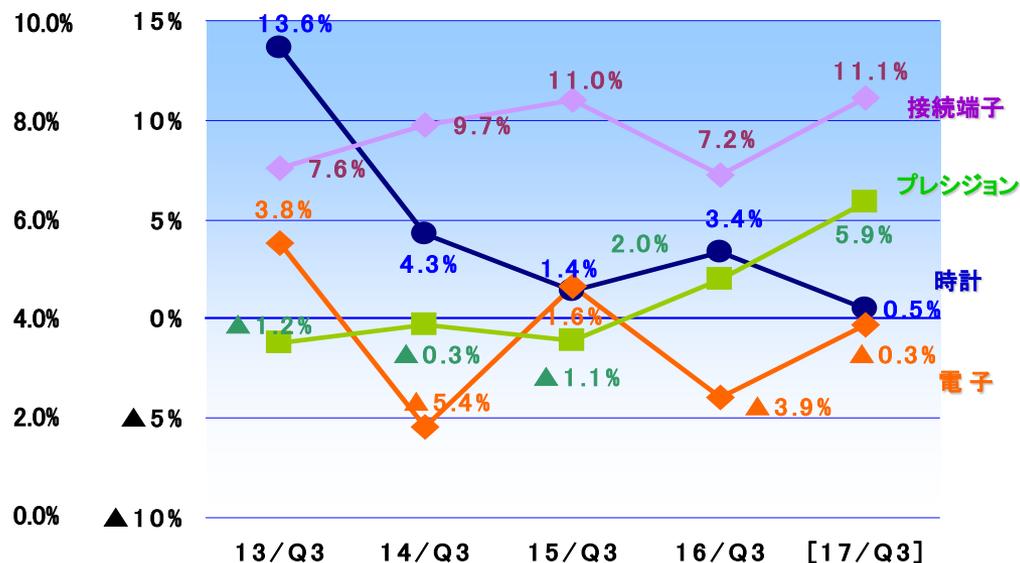
		13/Q3	14/Q3	15/Q3	16/Q3	[17/Q3]
売上高構成比	時計事業	42%	41%	36%	37%	34%
	電子事業	23%	21%	23%	22%	22%
	プレジジョン事業	18%	16%	15%	16%	18%
	接続端子事業	15%	20%	25%	24%	25%
	その他の事業	2%	2%	1%	1%	1%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%

営業利益推移【セグメント別】

営業利益・営業利益率（全体）



営業利益率（セグメント別）

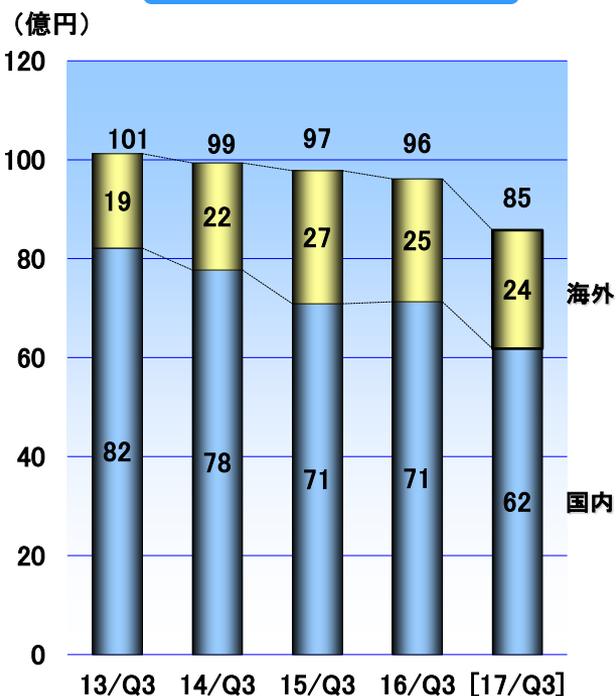


(百万円)

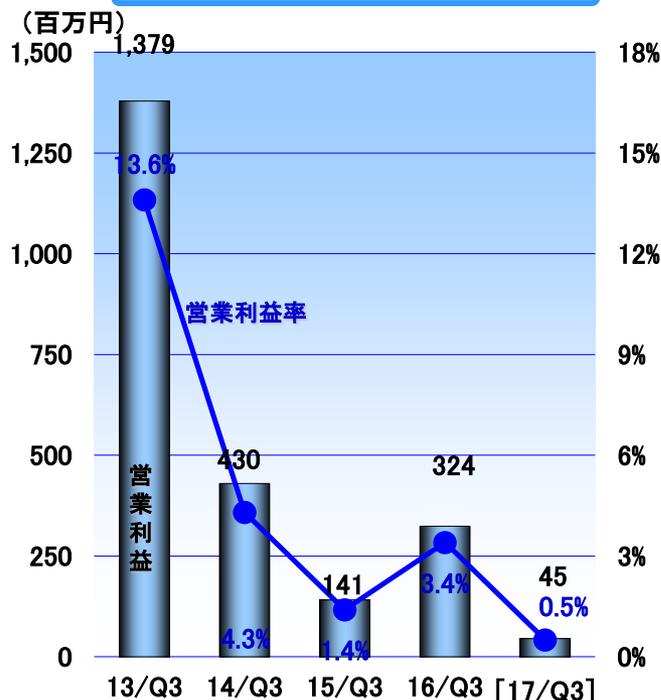
		13/Q3	14/Q3	15/Q3	16/Q3	[17/Q3]	前期比
営業利益	時計事業	1,379	430	141	324	45	▲279
	電子事業	213	▲264	97	▲216	▲13	+202
	プレジジョン事業	▲53	▲13	▲44	79	269	+190
	接続端子事業	279	469	742	446	676	+229
	その他の事業	68	53	50	47	44	▲2
	調整額	▲206	▲242	▲294	▲173	▲365	▲192
	合計	1,681	433	692	508	656	+147

業績推移【時計事業】

売上高推移



営業利益・営業利益率推移

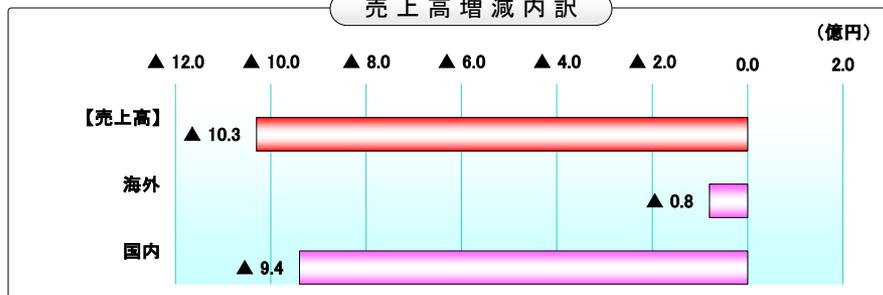


概況

国内販売におきましては、主力のクロックは法人向け売上の減少や、量販店での売上減少がありました。また、非クロックでは、自治体向け防災行政ラジオの需要減少に加え、仕入れ品の売上減少がありました。利益面では為替の追い風があり、減収増益となりました。海外販売におきましては、ASEAN地域を中心にウォッチ販売は好調に推移しましたが、クロック販売が減少し現地通貨ベースでは横ばいとなりました。利益面においては、販促費の増加やベトナム工場での減価償却費の増加などにより、営業損失となりました。これらの結果、時計事業全体では、減収減益となりました。

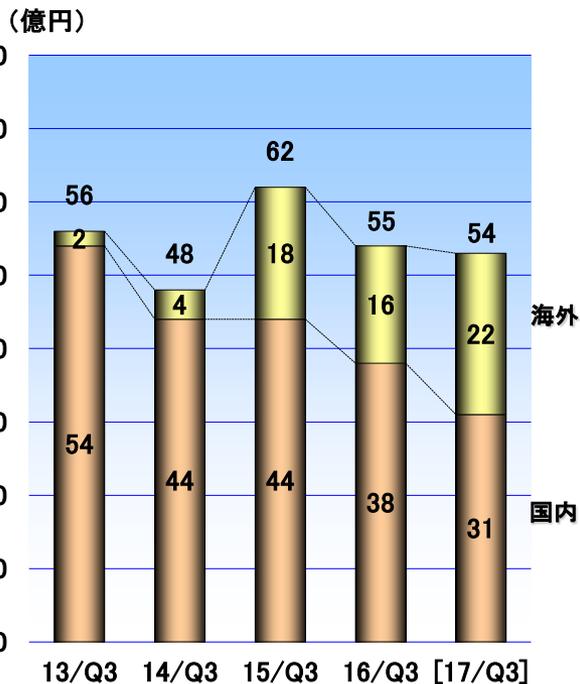
売上高： 85億78百万円
 (前年同期比10.8%の減)
 営業利益： 45百万円
 (前年同期比2億79百万円の減)

売上高増減内訳

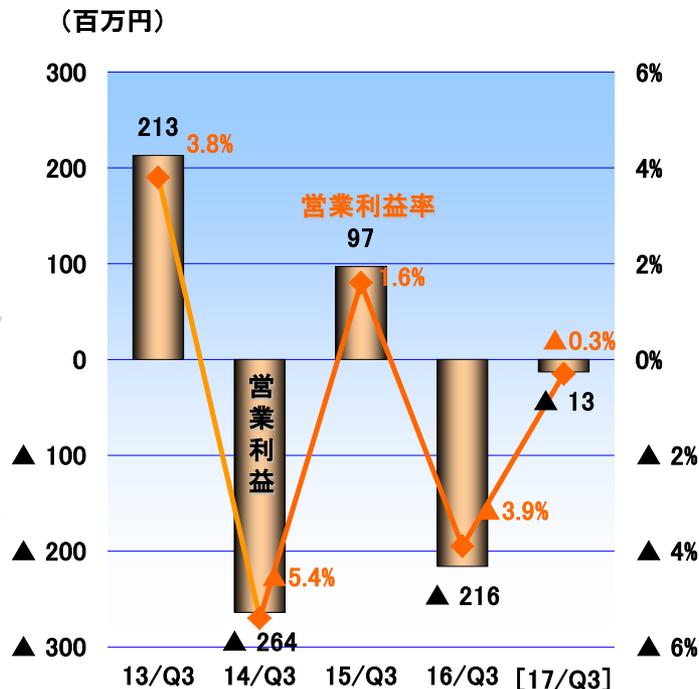


業績推移【電子事業】

売上高推移



営業利益・営業利益率推移

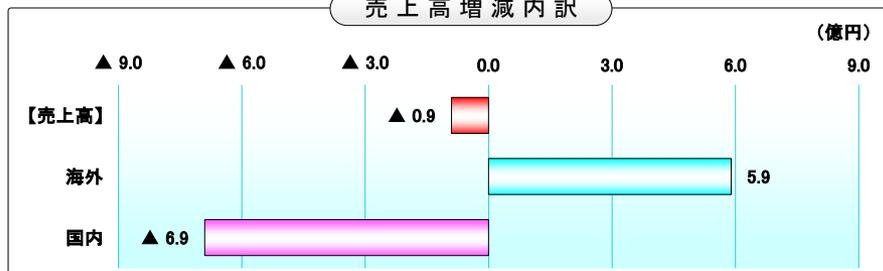


概況

電子事業におきましては、海外では車載向けの小型カメラや加飾部品、EMS案件の受注が好調に推移し、増収増益となりました。一方、国内においては、車載向けアナログ時計、建機用カメラや船舶表示機器の受注などが好調に推移しましたが、情報機器分野の受注減少をカバーするに至らず、減収となりました。利益面では合理化に向けての取り組みを積極的にすすめました。これらの結果、電子事業全体では減収となりましたが、営業損失は大幅に縮小いたしました。

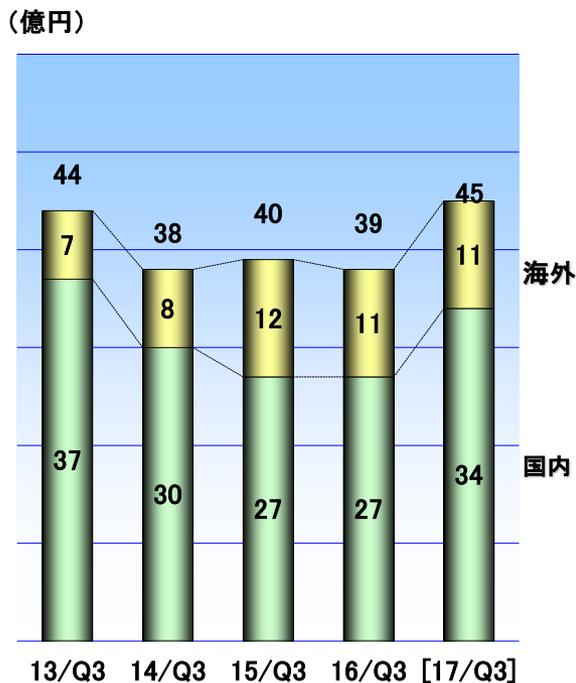
売上高： 54億14百万円
 (前年同期比1.7%の減)
 営業利益： ▲13百万円
 (前年同期比2億2百万円の改善)

売上高増減内訳

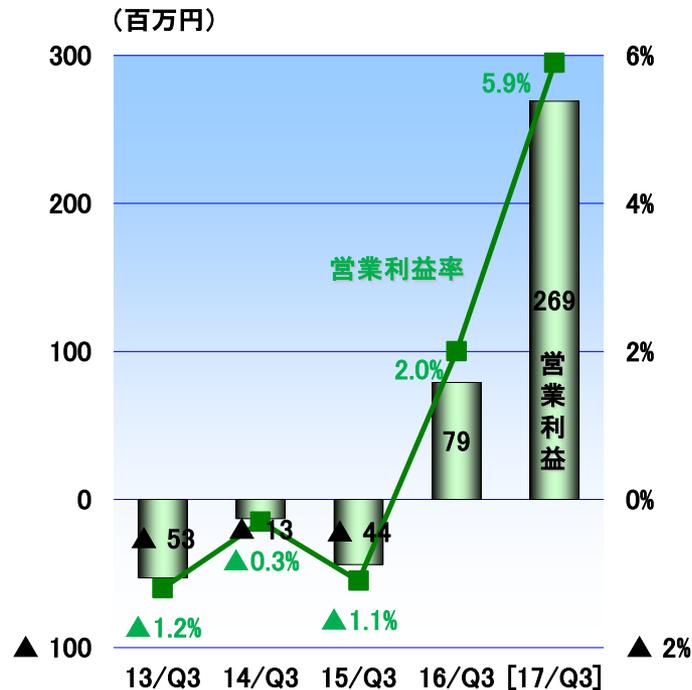


業績推移【プレジジョン事業】

売上高推移



営業利益・営業利益率推移

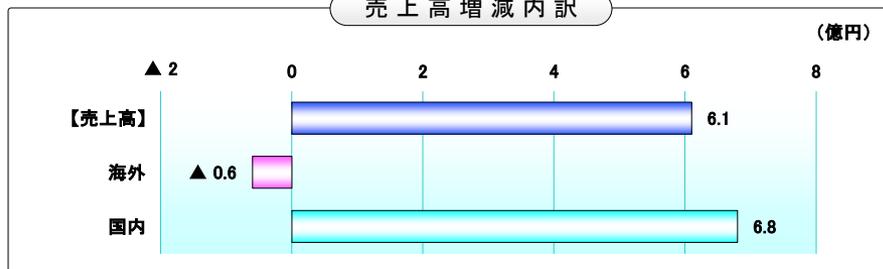


概況

プレジジョン事業におきましては、基幹事業である国内での精密金型、精密加工部品及び工作機械部品等の受注が引き続き好調に推移いたしました。また、車載カメラ部品などの新領域に対する拡販も積極的に行い、増収増益となりました。また、プレジジョン事業全体では、子会社買収に伴う一時的な費用計上があったものの、国内での増収効果や海外での合理化などが寄与し、増収増益となりました。

売上高： 45億95百万円
 (前年同期比15.5%の増)
 営業利益： 2億69百万円
 (前年同期比1億90百万円の増)

売上高増減内訳

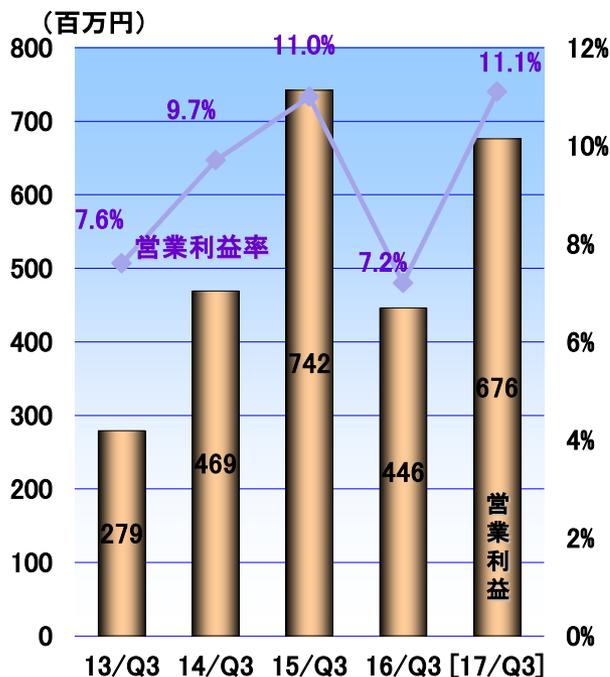
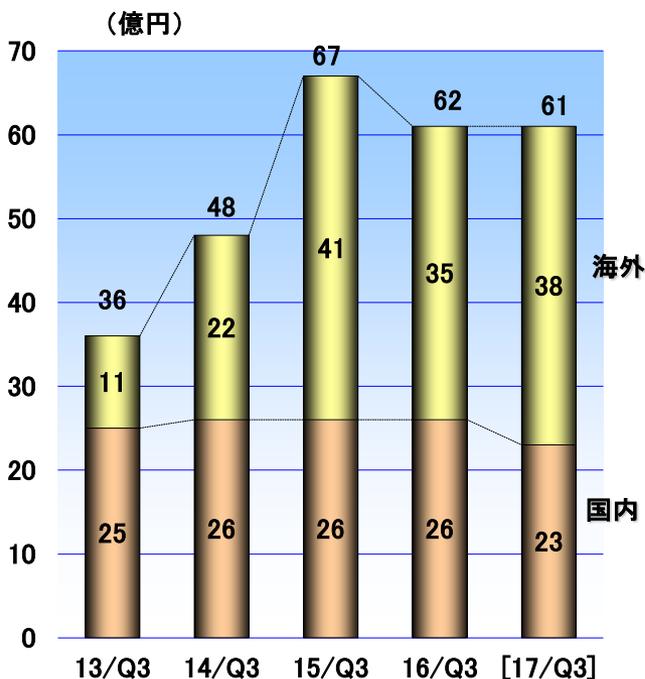


業績推移【接続端子事業】

売上高

営業利益・営業利益率

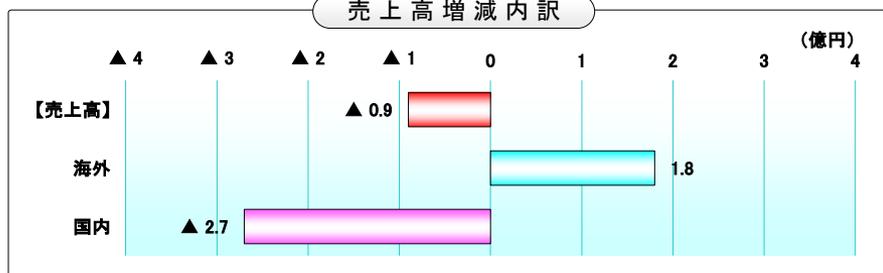
概況



接続端子事業では、太陽光、AV機器向け部品は厳しい市場環境のもと、減収となりましたが、主力である二輪・四輪向けや、家電、電動アシスト自転車向け接続端子、小型精密プレス部品などの受注は好調に推移いたしました。国内では受注が減少したものの、試作品の受注獲得や自動化などの合理化に注力した結果、減収増益となりました。海外では、インドネシアやベトナムにおいて、主に二輪・四輪向け小型精密プレス部品などの受注が好調に推移し、現地通貨ベースでは増収増益となりました。これらの結果、接続端子事業全体の売上高は円高による為替の影響により、減収となりましたが、営業利益では増益となりました。

売上高：61億11百万円
 (前年同期比1.5%の減)
 営業利益：6億76百万円
 (前年同期比2億29百万円の増)

売上高増減内訳



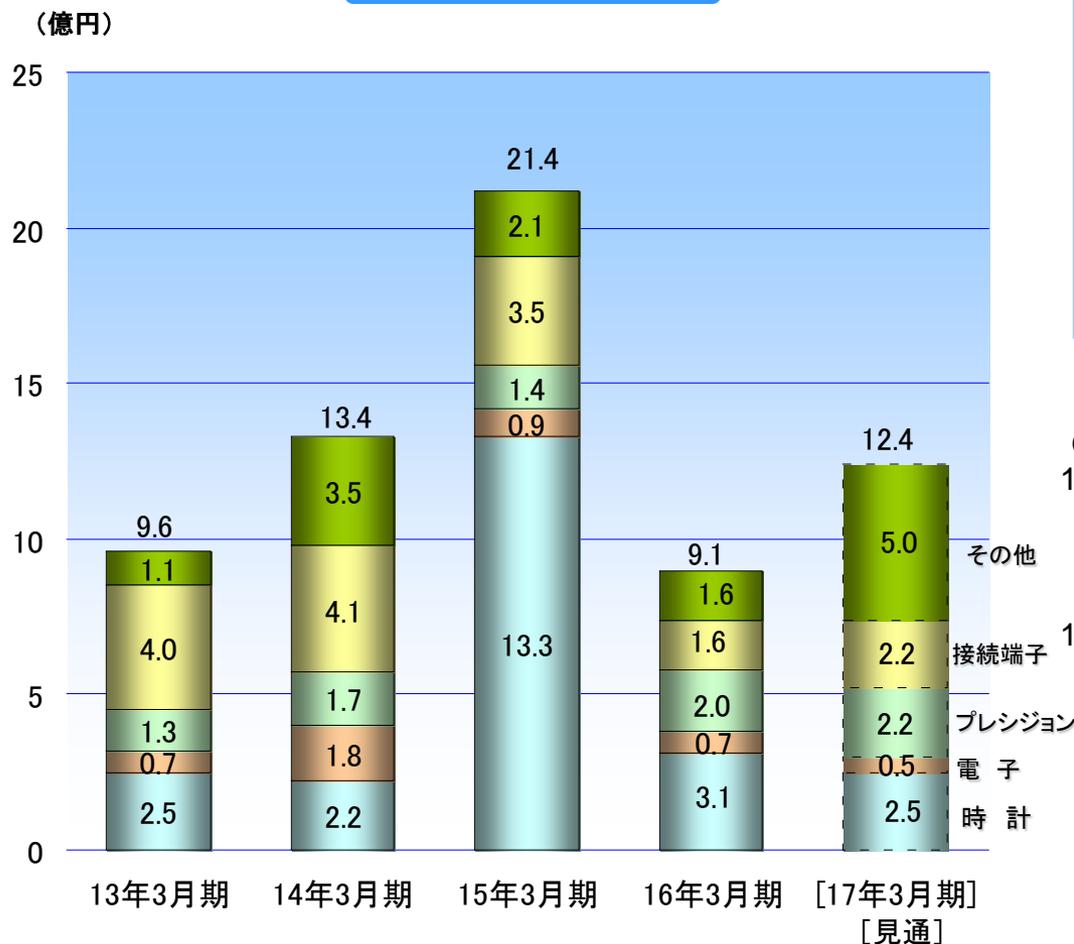
貸借対照表

(百万円)

	15年12月末	16年3月末	16年12月末	16年3月末増減	主な増減要因
流動資産	27,735	28,012	28,114	+102	
現金及び預金	9,295	11,569	10,946	▲ 622	
受取手形及び売掛金	8,138	7,686	7,657	▲ 29	
有価証券	0	0	0	0	
たな卸資産	8,894	8,064	8,689	+625	
その他	1,408	692	821	+129	
固定資産	20,439	17,183	17,540	+357	
有形固定資産	8,592	8,292	8,777	+485	
無形固定資産	3,261	3,005	2,601	▲ 404	
（のれん）	2,256	2,091	1,880	▲ 211	
（その他）	1,005	914	721	▲ 193	
投資有価証券	6,462	3,740	4,264	+523	
その他	2,123	2,144	1,897	▲ 247	
資産合計	48,175	45,195	45,655	+459	
流動負債	6,006	5,636	6,223	+587	
支払手形及び買掛金	3,737	3,061	3,605	+544	
短期借入金及び1年以内返済長期借入金	889	936	1,057	+120	
その他	1,377	1,638	1,560	▲ 77	
固定負債	8,112	7,440	7,004	▲ 436	
長期借入金	1,128	958	596	▲ 362	
社債	5,000	5,000	5,000	0	
その他	1,983	1,481	1,408	▲ 73	
純資産	34,055	32,118	32,427	+308	
資本金	12,372	12,372	12,372	0	
資本剰余金	13,681	13,681	9,806	▲ 3,875	10月 自己株消却 23,328千株
利益剰余金	6,603	7,145	7,479	+333	
自己株式	▲ 3,460	▲ 3,460	▲ 170	+3,290	
その他有価証券評価差額金	2,335	722	1,196	+473	
為替換算調整勘定及びその他	2,522	1,656	1,742	+87	
負債・純資産合計	48,175	45,195	45,655	+459	
自己資本比率	70.7%	71.1%	71.0%	▲0.1%	
1株当たり純資産	354.13	334.00	349.34	+15.34	

設備投資・減価償却費

設備投資

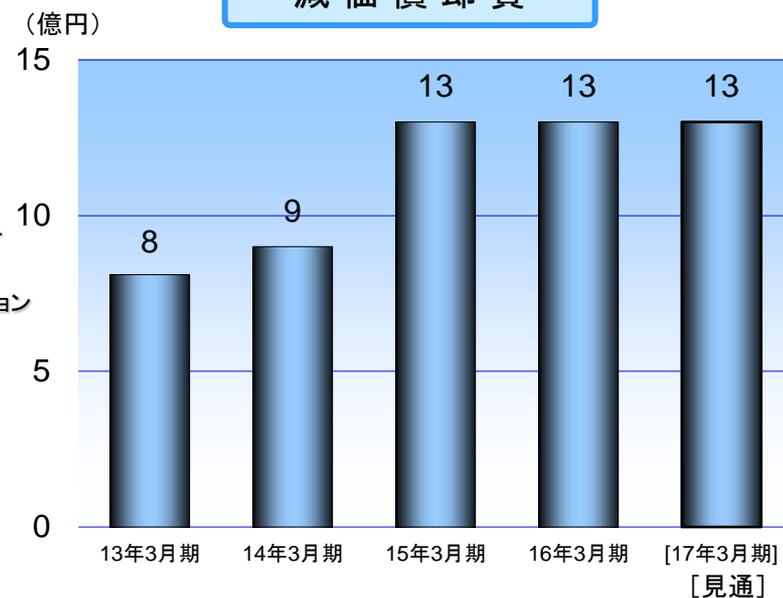


設備投資(通期)見通

(億円)

[時計]	2.5	金型、加工設備、自動化機器
[電子]	0.5	検査機器
[プレシジョン]	2.2	加工設備、空調設備
[接続端子]	2.2	加工設備、空調設備
[その他]	5.0	新倉庫建設等(物流子会社)
合計	12.4	

減価償却費



トピックス

鳩時計CMオンエア

12月3日から6日間全国で鳩時計カッキーバルトのCM放送を行いました。一昨年に引続き家族のふれあいをテーマにおじいちゃんと孫のころ温まる交流が描かれています。



決算説明会-中間期-開催

11月29日都内で、中間期の決算説明会を開催し、中期計画の取組状況をご説明いたしました。



微細精密加工機の導入

プレジジョン事業で、今後の業容拡大を狙い東北リズムに微細精密加工機を導入し、更に高度な需要に対応できるよう投資を行っております。



恒温室を新規増設
(±1°C管理)、
振動防止基礎
対策済

有田焼美術時計「御所車の図」発売



香蘭社・リズム時計共同開発
宮廷風図柄「御所車」を大胆にデザインした置時計2モデル同時発売

国内物流倉庫の新設

リズムサービス(茨城県筑西市)で7号倉庫(面積5,921㎡)
が10月末竣工し、11月より営業を開始しました。

